



## 梅ってどんな種類があるの？

一口に梅と言ってもいろいろな種類、品種があり、大きく「花梅」と「実梅」に分けられます。花梅は観賞用で、品種により紅色やピンクなど鮮やかな花と華やかな香りで、全国各地に観梅の名所があります。一方「実梅」は収穫用で、和歌山の南高梅はブランド化され最も有名で、果肉が柔らかく、梅酒、梅干しなどに広く使用され、日本で最も生産量の多い品種となっています。それ以外にも、古城(ごじろ)、白加賀(しらかが)、紅映(べにさし)などがあり、土壌や気候に適した梅が、全国各地で収穫されています。

梅は古くから日本人の食生活、文化と密接な関係にあり、全国で楽しむことができます。皆さんもお近くの観梅、梅狩りスポットで季節を楽しんでみてはいかがでしょうか？



花梅



実梅

### 和歌山の梅の状況（主力の南高梅を中心に）

【生育状況】3月は平年を下回る気温で推移したため、実の肥大としては平年より7日ほど遅めとなっております。生育状況は満開からの積算温度(日ごとの平均気温の合計)で判断され、一般に積算温度が1,900℃に達すると収穫可能とされております。量販店様には例年より長めの売り場展開をお願い申し上げます。

【着果状況】JAの着果調査では平年より少ない状況でした。今後生理落果、果実肥大など気象条件により変化する要素はありますので、現段階では平年並みの収穫量を予想しております。

【雹(ひょう)】4月上旬に串本町、田辺市の一部で雹が降りました。一部被害のあるエリアもありますが、限定的なものとなっており、全体の作柄には影響はないと思われまます。

【写真】(2017年4月19日撮影)



### 【生理落果】

実が多く出来過ぎて、養分が持って行かれすぎないように、樹木自身が実を落とすことを言います。今年のように実が少ない場合であれば、生理落果も少なくなるため、最終的な収穫量は、一定確保されます。生理落果を終えた、5月中旬頃には作柄の見通しが立ってくる見込みです。

### 氷砂糖の販売価格

量販店様売価は下記を参考に、ご案内申し上げます。  
2017年度一般量販店シーズン売価予想(税抜)

ロック	428~448円
クリスタル	418~438円

今後とも『馬印の氷砂糖』をよろしく申し上げます。